

## 諸納入金(令和9年度)

諸納入金は全て各学科共通です。ただし、入学金については、学校推薦型選抜I、ならびにエントリーカードを9月末までに提出し(当日消印有効)、総合型選抜Iで合格した者は半額70,000円です。

また、学費とは、授業料・実験実習料・施設設備資金を言います。

年額合計金額を2回(前期・後期)に分けて、以下納入期限までに納入してください。

		初年度納入金	納入回数	入学手続き時納入金	初年度後期納入金
入学金		140,000円	入学時のみ1回	140,000円	
学費	授業料	年額 600,000円	年2回(前期・後期)	前期分 300,000円	後期分 300,000円
	実験実習料	年額 270,000円	年2回(前期・後期)	前期分 135,000円	後期分 135,000円
	施設設備資金	年額 220,000円	年2回(前期・後期)	前期分 110,000円	後期分 110,000円
	小計	1,090,000円		545,000円	545,000円
委託徴収金	学生24時間共済	年額 6,500円	年1回(前期)	6,500円	
	健康診断費	年額 3,500円	年1回(前期)	3,500円	
	学友会費	年額 2,000円	年1回(前期)	2,000円	
	同窓会準会員入会金	5,000円	入学時のみ1回	5,000円	
	小計	17,000円		17,000円	
合計		1,247,000円		702,000円	545,000円

※2年課程以上の各学科の卒業年次には、委託徴収金において同窓会終身会費10,000円(年1回/前期)が必要です。

なお、建築士専攻科は、同窓会準会員入会金ではなく同窓会終身会費を納入していただきます。(本校からの進学者は除く。)

※特待生に採用された者は、特待生の種類に応じて、入学金または授業料(年額)が表の金額より減免されます。

### 納入期限

合格期日(※)	入学金納入期限	前期学費納入期限	後期学費納入期限
令和8年10月1日～10月31日	合格日より15日以内	令和8年12月18日	令和9年9月30日
令和8年11月1日～11月30日		令和9年1月22日	
令和8年12月1日～12月24日		令和9年2月19日	
令和9年1月4日～1月31日		令和9年3月26日	
令和9年2月1日～2月28日			
令和9年3月1日以降の合格者	合格通知に同封の書類に記載		

2年目の学費納入期限は、前期：令和10年4月28日 後期：令和10年9月29日です。

※第一種特待生選考を受験した場合は、特待生採用結果通知日を合格期日とする。

## 学費等について

- ①学費は、入学年度の金額が、卒業まで適用され、途中で変更することはありません。
- ②上記のほかに、教科書代・検定料等の実費を必要とします。
- ③入学金は初年度のみ徴収いたします。
- ④入学金・学費納付書は、合格通知書に同封して送付いたします。
- ⑤入学金・年間授業料・年間実験実習料・年間施設設備資金は指定された期日までに納入してください。
- ⑥指定された期日までに入学手続きが行われない場合は、合格を取り消すことがありますので注意してください。ただし、特別の事情があり、その旨本校入学相談室に連絡し、本校が承諾した場合はこの限りではありません。
- ⑦令和9年3月31日までに入学辞退をされた場合は、納入済みの授業料、実験実習料、施設設備資金、委託徴収金は全額返還いたします。  
※入学金、選考料、提出書類は返還いたしません。
- ⑧学校推薦型選抜I、学校推薦型選抜II、総合型選抜I、総合型選抜IIのいずれかで出願し、入学辞退をされた場合は、免除となっていた選考料(15,000円)を納入していただきます。
- ⑨令和9年4月1日以降に入学辞退をされた場合は、理由の如何に問わず諸納入金および提出書類を返還できません。

## 教科書代等について

入学時に、教科書代等として必要な経費は次の金額を目安にしてください。(令和8年度生概算)

(円)

	ITスペシャリスト 学科	情報学科	電気工学科	機械工学科	建築学科	土木工学科	音響・映像 メディア学科	建築士 専攻科	
1 年 次	教科書	30,000	30,000	36,000	37,000	29,000	40,000	22,000	33,000
	製図道具	-	-	-	10,000	45,000	9,800	-	-
	関数電卓	-	-	-	-	5,200	5,200	-	-
	ノートパソコン	学校推奨機 125,000 R8年度実績	学校推奨機 125,000 R8年度実績	-	-	-	-	-	-
	実習服	-	-	10,400	16,800	-	9,600	-	-
	合計	155,000	155,000	46,400	63,800	79,200	64,600	22,000	33,000
2 年 次	教科書	20,000	20,000	18,000	28,000	19,000	15,000	0	
	合計	20,000	20,000	18,000	28,000	19,000	15,000	0	
3 年 次	教科書	17,000							
	合計	17,000							

※ITスペシャリスト学科ならびに情報学科の授業で使用するノートパソコンは、学校推奨機(Office、保険含む)の購入をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

## IT特待生制度

ITスペシャリスト学科の学生を対象とする予約申請型の特待生制度です。

対象者	ITスペシャリスト学科に入学した者または情報学科に入学し、ITスペシャリスト学科に転科した者で、予約申請を行った者を対象とします。 ※情報学科からITスペシャリスト学科へは、2年次に進級する際のみ転科ができます。情報学科2年次からの転科はできません。
採用資格	予約申請を行い、次の①および②に挙げる要件をどちらも満たす者。 ①2年次の2月末日までに「基本情報技術者試験」に合格していること。 ②2年次までの出席率が95%以上であり、高度資格取得に対する意欲が高いこと。 [注]3年次に進級する際に、採用資格の要件をどちらか1つでも満たさなかった場合、及び、学習態度や行動が特待生としてふさわしくないとみなした場合は、予約申請を取り消します。
手続(予約申請)	ITスペシャリスト学科の2年次に進級する際、または情報学科からITスペシャリスト学科に転科する際に、申請書を提出してください。
選考方法	IT特待の採用者については、上記要件を満たす者の中から2年次までの学業成績、出席状況及び人物をもって総合的に判断し、選考します。
IT特待生の特典	ITスペシャリスト学科3年次の1年限りにおいて、授業料の半額(300,000円)を免除します。 [注]IT特待生に採用された期間において、特待生としてふさわしくないとみなした場合は、期間中でも資格適用を中止します。

## 親族入学金免除制度

資格	本校の在籍者、卒業生および元在籍者本人ならびにその子女およびこれらの兄弟姉妹の場合、入学金の全額免除を受けることができます。
手続	該当者は、インターネット出願ページの「課題・質問項目」に入力のうえ、上記の親族が卒業生・在学生または元在籍者であることを証する書類および申請者との続柄が分かる書類を出願の際に提出してください。
提出書類	●卒業証書の写し、卒業証明書、在籍証明書、在学証明書のいずれか ●戸籍謄本または除籍謄本または住民票

## 社会人女性入学金免除制度

資格	社会人経験※のある女性の方で、総合型選抜I、総合型選抜IIならびに一般選抜(社会人)のいずれかで出願した場合は、入学金の全額免除を受けることができます。 ※社会人経験は正社員、契約社員、派遣社員として1年以上の勤務経験をいい、アルバイトやパートの勤務経験は含みません。
手続	該当者は、インターネット出願ページの「直近の職歴」に入力してください。

## 奨学金制度

### 奨学金説明会

本校は、学費の負担を軽減するための奨学金制度の利用が可能です。入学後、4月中旬頃に各種奨学金の申込方法や交付・給付方法についての説明会を行います。いずれの奨学金を希望する場合も、必ず奨学金説明会に出席し、決められた期限までに手続きを取ってください。なお、奨学金説明会へは、学生本人が出席し、保護者の出席は必要ありません。日本学生支援機構奨学金については、在籍する高等学校を通じて申込み予約採用があります。予約採用の詳しい申込手続きについては、各高等学校に問い合わせてください。

## 日本学生支援機構 奨学金制度

### ● 第一種貸与奨学金

選考方法	書類審査 ※日本学生支援機構の審査基準より選考
返還義務	あり(利息なし)
貸与期間	採用時から在籍する学科の修業年限が終わるまで

### ● 第二種貸与奨学金

選考方法	書類審査 ※日本学生支援機構の審査基準より選考
返還義務	あり(利息あり)
貸与期間	採用時から在籍する学科の修業年限が終わるまで

### ● 給付奨学金

選考方法	書類審査 ※日本学生支援機構の審査基準より選考
返還義務	なし ※学業成績が著しく不良等に該当した場合、返還する場合があります。
給付期間	採用時から在籍する学科の修業年限が終わるまで

※奨学金の選考基準(家計基準等)に関しては日本学生支援機構のWebサイトをご覧ください。



《貸与奨学金》



《給付奨学金》

## 高等教育の修学支援新制度

皆さんの学びたい気持ちを経済的にしっかりと支える「大学等における修学の支援に関する法律」が制定され、本校は令和元年9月20日付で法律による修学支援の対象機関となりました。

### ① 修学支援新制度

- 給付型奨学金(原則、返還が不要な奨学金)  
→ 日本学生支援機構が給付奨学生に支給します。
- 授業料等の減免(入学金と授業料の免除または減額)  
→ 本校が行います。

### ② 支援の対象

- 日本学生支援機構の給付奨学生に採用された場合、修学支援新制度の対象学生となります。

### ③ 手続方法

- 支援を受けるためには、学生本人からのいずれかの申請が必要です。
  - ・ 在学している高等学校を通じて、「日本学生支援機構の給付奨学金の予約採用」の手続きを行う。
  - ・ 本校入学後に、「日本学生支援機構の給付奨学金の在学採用」の手続きを行う。

## 学園独自の奨学金制度

### (公財)鶴虎太郎 奨学金

学園内独自の奨学金制度で、返還は不要です。

奨学金志願者の中から奨学生推薦基準に基づき、学校長が適格者を鶴虎太郎奨学会に推薦し、その採否は鶴虎太郎奨学会が決定します。

選考方法	●書類選考 家計・学修状況を検討し、適格度の高い順に採用する
給付期間	採用年度限り(単年度採用)
給付金額	年額12万円 前期分(10月)・後期分(1月)の2回に分けて6万円ずつ交付する

[注] 在学中の学習・生活態度が奨学生としてふさわしくないとみなした場合は、年度中でも資格適用を中止します。

### 広島工業大学 専門学校 同窓会奨学金

本校独自の奨学金制度で、返還は不要です。

鶴虎太郎奨学金の志願者の中から、広島工業大学専門学校奨学金選考委員会の選考を経て、同窓会長が決定します。鶴虎太郎奨学金との重複採用はありません。

選考方法	●書類選考 人物・学力・家計を検討し、適格度の高い順に採用する
給付期間	採用年度限り(単年度採用)
給付金額	年額6万円 前期分(10月)・後期分(1月)の2回に分けて3万円ずつ交付する

[注] 在学中の学習・生活態度が奨学生としてふさわしくないとみなした場合は、年度中でも資格適用を中止します。

## 学費の納入方法・期限

### 納入方法

授業料等の学費は、学校から送付する専用の「納付書」で納入してください。納付書に記載されている指定銀行の窓口から納入されると、手数料は無料です。

なお、納付は銀行の窓口から行ってください。その際、身分証(運転免許証等)の提示が必要です。

キャッシュコーナー(ATM)やネットバンキングからの納付は行わないでください。

### 納付書の 発送時期 納入期限

学費は年額を前期・後期の2回に分けて納入していただきます。

前期分は毎年4月初旬(新入生の前期分は合格通知に同封)、後期分は9月初旬に保護者に発送します。

学費はそれぞれ納付書に記載してある期限までに納入してください。

	新入生				在学生				
納付書発送時期	前期	合格通知に同封		後期	9月初旬	前期	4月初旬	後期	9月初旬
納入期限	前期	合格期日に基づく(12ページ参照)		後期	9月末日	前期	4月末日	後期	9月末日

### 期限までに納入できない場合

経済的な理由で期日までに納入が困難な場合は、納入期限を延長(延納)、または分割(分納)して納入することができます。いずれの場合も所定の願出用紙の提出が必要ですので、まずは本校へお問い合わせください。

## 提携教育ローン

本校では、株式会社オリエンコーポレーション(以下「オリコ」と提携した教育ローンをご用意しています。  
提携教育ローンは、本校発行の納付書記載の金額を、オリコが本校の授業料用口座に保護者に代わって振り込むローンとなっています。

対象者	本校へ入学予定または在学生の保護者等
分割払い手数料	実質年率3.5%(固定) ※年率は変動する可能性があります。詳しくはお問合せ先にご確認ください。
ご利用額上限	1回あたりのご利用上限は、授業料納付書に記載の金額となります。 ※入学金納付書は対象外です。
必要書類	授業料納付書の写し 新生入生：合格通知書の写し／在学生：学生証の写し
学費の入金	オリコから本校指定口座へ直接振込となります。
お問合せ先	《オリコ学費サポートデスク》 0120-517-325(受付時間：平日9:30～17:30) 《Web申込・説明》 <a href="https://orico-web.jp/gakuhi/index.html">https://orico-web.jp/gakuhi/index.html</a>



## 留学生の出願について

留学生の出願については、一般の方と手続きが異なります。『留学生・外国人募集要項』がありますので、入学相談室までお問合せ・ご請求ください。  
本要項に掲載しているものは、『留学生・外国人募集要項』の一部を抜粋したものです。

## 留学生の入学「一般選抜(留学生)」

出願期間	2026年10月1日(木)～2027年2月25日(木) ※1 ただし、各学科定員になり次第締切ります。 ※2 ※1の出願締切りは、本校Webサイトにてお知らせします。
出願資格	1～3に挙げる要件を全て満たす者。 1. 自国において12年以上の学校教育を修了した者、またはこれに準ずる者(文部科学大臣が指定する教育施設の所定の課程を修了した者)で、本校入学時において満18歳以上の者。 2. ①②のいずれかの要件を満たし、講義を十分に理解できる日本語能力がある者。 ①日本語能力試験N2(2級)以上に合格している者 ②日本留学試験での日本語科目において「読解」「聴解・聴読解」の合計で200点以上取得した者(試験結果の有効期限は2年間とする) 3. 本校入学から卒業までの「留学」ビザの取得が可能な者。 ※本校入学手続き時に、身元保証人による誓約書を必要とします。
募集学科	ITスペシャリスト学科、情報学科、電気工学科、機械工学科、建築学科、土木工学科
選考料	15,000円
選考方法	面接試験、書類審査

上記「一般選抜(留学生)」の他に、本校が指定した日本語学校から出願される方を対象とする「学校推薦型選抜(留学生)」があります。  
また、留学ビザではない(永住者ビザを除く)外国籍の方は、日本国内の経歴によって、一般の手続きでご出願いただく場合と「一般選抜(外国人)」でご出願いただく場合があります。  
詳細については入学相談室までお問い合わせください。

# 広島工業大学編入学「学园内推薦制度」

より広く、より深く学ぶ意欲に応えるため、広島工業大学へ編入学する「学园内推薦制度」を設けています。

## 令和9年度 学园内推薦制度

推薦基準に照らし合わせて総合的に判定・評価し、本校の校長推薦で出願できます。

### ● 推薦基準（各学科共通）

学習成績	2年課程	1年次修了時点でのGPA※により、学科内順位が上位1/3以上の者もしくはGPA3.5以上の者
	3年課程	2年次修了時点でのGPA※により、学科内順位が上位1/3以上の者もしくはGPA3.5以上の者
学習態度	本校が規定する出席すべき日数の90%以上の出席を有する者	
学習意欲	各学科が重点的に推奨している資格取得に向けて懸命に取り組むとともに、本校での学びの上に、さらに広島工業大学で専門的な内容を学びたいという旺盛な意欲を有する者（平常の学習態度や校内面接により評価する）	

※専門学校GPA (Grade Point Average) とは、学生が受講し評価を受けた科目の成績平均値のことで、当該学生の学習に関する指導に用いるものです。

### ● 入試特典

広島工業大学による筆記試験が課されません。

## 編入学 学科一覧

本校 卒業／修了学科	広島工業大学 編入学部・学科※	
ITスペシャリスト学科 情報学科	情報学部	情報工学科 情報システム学科 情報マネジメント学科
電気工学科	工学部	電気システム工学科
機械工学科	工学部	機械情報工学科
建築学科 建築士専攻科	工学部	建築工学科
土木工学科	工学部	環境土木工学科

※専門学校での単位取得状況および単位の読み替え状況により、大学の2年次または3年次への編入となります。

## 単位の互換と 編入年次について

広島工業大学の卒業要件単位数は124単位です。本校で修得した総単位数のうち、広島工業大学の編入学試験制度（学园内推薦入学）により、最大62単位まで認定されます。

本校で、広島工業大学への編入学希望者を対象とした「数学」「英語」「物理」や「プレゼンテーション」などの一般教養科目を開講していますので、必ず受講してください。

## 納入金等

授業料等の納入書、手続書類等は合格通知に同封されています。広島工業大学が定めた期日までに手続きを行ってください。

### ● 令和8年度編入学生実績

検定料	入学金	授業料	施設設備資金	委託徴収金
30,000円	125,000円（入学時のみ）	1,120,000円（年額）	260,000円（年額）	25,000円（入学時）

※入学金250,000円は学园内規定により、半額125,000円となります。

※授業料・施設設備資金は年額を前・後期の2回に分けて納入してください。

※入学時の委託徴収金は後援会・体育会・自治会・同窓会の入会金および会費（年額）で、次年度からは会費（年額）のみとなり、金額が異なります。

※納入金は、経済事情変動等により改訂する場合がありますことをご了承ください。

※その他、大学における必要経費については広島工業大学のWebサイトをご覧ください。

## 入学手続時の納入金額

840,000円